

令和3年度事業報告書

本協会は、「動物の愛護及び管理に関する法律」、「滋賀県動物の保護および管理に関する条例」および「狂犬病予防法」に則り、野犬等の保護管理、動物の適正飼養指導業務にあたるとともに、動物愛護思想の普及に努め、人と動物が共生できる豊かな地域社会づくりの推進を図った。

令和2年2月頃から新型コロナウイルスによる感染症の感染拡大が見られ、感染拡大防止の観点から動物の保護管理事業の啓発事業や動物の愛護推進事業については、中止や縮小せざるを得ない事業があった。

I 事業の実績

1 動物愛護思想の普及啓発事業

動物の愛護および適正な飼養による人と動物にやさしい社会づくりをめざし、動物の習性・特性に関する専門性・技能・経験を生かして、最後まで愛情と責任を持って飼養するよう、イベントや協会ホームページ、情報誌などの媒体により、動物愛護の普及啓発に努めた。

(1) 「動物愛護のつどい」

令和3年9月19日に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発令されたため中止したが、保護犬や保護猫を家庭に迎え入れていただけるよう9月2日と13日に入交眞巳先生の「うちの子になって幸せ？」（保護犬と暮らす、保護猫と暮らす）のオンラインセミナーを開催し、94名の視聴があった。

また、その動画を動物愛護週間中（9月20日から26日）に、協会ホームページで「動画セミナー」としてYouTubeで配信し、260回視聴いただいた。

(2) 長寿犬・長寿猫優良飼育者の表彰および感謝状の贈呈

犬および猫の適正飼養ならびに飼育者のモラルの向上および終生飼養を広く県民に普及啓発するとともに、動物愛護に関する意識および知識の向上に資することを目的として、長年にわたり、犬・猫を適正飼養し、長寿に導いた犬・猫飼育者を表彰した。（表彰状等を持参・郵送）

また、協会に寄附していただいた個人または団体に対して感謝状を贈呈（郵送）した。

長寿犬優良飼育者	4名	
長寿猫優良飼養者	2名	
感謝状贈呈者	5団体	2名

(3) 犬および猫の不妊去勢手術助成事業

滋賀県動物保護管理センター（以下「動管センター」という。）または大津市動物愛護センターから譲渡された犬または猫の飼養者に対し不妊・去勢手術経費の一部を助成した。

また、賛助会員を対象に飼い犬・飼い猫に対し、不妊・去勢手術経費の一部を助成した。

		一般譲渡等	賛助会員	合計	助成金額
犬	メス	11 (6)	1	12 (6)	6000円
	オス	7	1	8	4000円
猫	メス	58 (45)	2	60 (45)	4000円
	オス	23	0	23	3000円

(4) 協賛施設（店舗）の募集・登録

賛助会員が特典を受けられるよう協賛施設（店舗）制度を創設し、協賛（店舗）施設を募った所、動物病院および宿泊施設ならびに店舗など14施設の登録があり、施設名や特典などをホームページに掲載している。

(5) マスコットキャラクター

協会マスコットキャラクターを作って、名前の募集を行った結果、犬の「つむぐくん」と、猫の「きずなちゃん」が誕生し、協会ホームページや賛助会員証などに掲載している。

(6) 広報啓発活動の充実

獣医師の病気の予防や治療などの記事や、オンラインセミナーの講演内容などの動物愛護関係の新しい情報を提供するとともに、協会の活動内容等を発信する会報として賛助会員や動物病院および図書館等に配布し、動物の適正飼養の普及啓発に努めた。会報「わんにゃん広場」年4回 1,500~2,000部発行

また、協会の活動や事業の周知と、賛助会員の拡大や協賛施設の登録を促すため、量販店で行われた動管センターのパネル展に出展するとともに、「びわ湖わんにゃんマルシェ」に出店し、広報啓発活動を行った。

(7) わんにゃん掲示板の設置

飼い主が飼養できなくなった犬および猫に生存の機会を与えるため、協会ホームページやふれあい友遊館に犬および猫の個体情報と写真を掲示し、新しい飼養者探しに協力した。

区分	登録数（頭）	成立数（頭）
犬	11 (5)	7 (2)
猫	89 (107)	56 (72)

(8) ホームページを活用した保護犬および猫の情報提供

動管センターに保護された犬および猫の情報をホームページに掲載し、飼い主への返還に努めた。

区分	保護数（頭数）	返還数（頭数）	返還率（%）
犬	120 (121)	68 (69)	56.6 (57)
猫	29 (49)	1 (0)	3.4 (0)

(9) 動物慰霊祭の開催

やむを得ない理由により、致死処分された動物の霊を慰めるために、コロナの観点から規模を縮小して、令和4年3月24日に開催した。

(10) 職員研修等の実績

職員研修会の開催

実施日	研 修 内 容	講師
2月17日	DVD（同和問題）視聴と講和	黄瀬重義先生

(11) 自主財源確保

安定した協会運営や自主事業を推進するため、賛助会員を対象とした不妊・去勢手術助成事業や協賛施設制度の導入を行い、賛助会員の拡大や寄付金の確保に努めた。

(賛助会員)

	会員数	口数（口）	金 額（円）
団体会員	16団体（17団体）	16（17）	160,000（170,000）
個人会員	109人（94人）	116.5（106）	233,000（212,000）
合 計			393,000（382,000）

(寄付金)

内 訳		金 額（円）	
(寄付者)			
個 人	35人（25人）	416,719	(415,500)
団 体	5団体（7団体）	931,000	(944,878)
小 計		1,347,719	(1,360,378)
(わんにゃん募金箱)			
常 設	1会場（1会場）	37,614	(35,500)
動物病院等	58動物病院 3施設（58動物病院 3施設）	467,898	(362,214)
小 計		505,512	(397,714)
合 計		1,853,231	(1,758,092)

2 動物管理業務の推進

(1) 犬および猫の苦情依頼等への対応および適正飼養に対する指導助言

住民および関係機関等から依頼のあった犬等の飼養に伴う迷惑苦情について、飼養者等に適切な飼養指導や助言を行った。()は前年度数値

(犬)

(上段：苦情等件数、下段：対応回数)

	苦 情			小 計	依 頼		小 計	合 計	
	放し飼い	鳴き声等	その他		野犬保護等	引取(放棄犬・不明犬)			
草津	2	0	1 (6)	22 (28)	25 (34)	2 (9)	19 (26)	21 (35)	46 (69)
	2	0	1 (8)	29 (37)	32 (45)	2 (59)	19 (26)	21 (85)	53 (130)
甲賀	8 (6)	7 (3)	28 (31)	43 (40)	20 (15)	27 (35)	47 (50)	90 (90)	
	19 (9)	15 (11)	42 (51)	76 (71)	63 (32)	27 (35)	90 (67)	166 (138)	
東近江	5 (5)	4 (6)	34 (35)	43 (46)	15 (10)	32 (47)	47 (57)	90 (103)	
	8 (12)	7 (12)	52 (39)	67 (63)	106 (100)	33 (47)	139 (147)	206 (210)	
彦根	5 (2)	5 (5)	17 (10)	27 (17)	10 (6)	14 (17)	24 (23)	51 (40)	
	10 (3)	10 (10)	25 (11)	45 (24)	25 (14)	14 (17)	39 (31)	84 (55)	
長浜	0	0	2 (6)	26 (29)	28 (35)	24 (40)	16 (22)	40 (62)	68 (97)
	0 (2)	6 (8)	34 (41)	40 (51)	935 (927)	20 (22)	955 (949)	995 (1000)	
高島	3 (3)	1 (3)	7 (3)	11 (9)	9 (6)	8 (9)	17 (15)	28 (24)	
	15 (5)	2 (3)	9 (6)	26 (14)	49 (44)	8 (9)	57 (53)	83 (67)	
合計	23 (16)	20 (29)	134 (136)	177 (181)	80 (86)	116 (156)	196 (242)	373 (423)	
	54 (31)	41 (52)	191 (185)	286 (268)	1180 (1176)	121 (156)	1301 (1332)	1587 (1600)	

(猫)

	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	合計
苦情件数	7 (21)	8 (9)	13 (23)	9 (11)	5 (8)	4 (11)	46 (83)
対応回数	41 (81)	33 (19)	62 (99)	47 (39)	17 (21)	11 (22)	211 (281)

(2) 野犬等の保護

「動管センター」で定められた計画に基づいて、野犬等の保護等を行った。

	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	合計
指導班保護・捕獲箱等	1 (3)	6 (12)	7 (6)	3 (1)	61 (63)	1 (0)	79 (85)

(3) 犬および猫の引き取り対応

市町、保健所および警察署に引取られ、一時保管された犬および猫等の引き取りや負傷犬および猫の保護など迅速に対応した。

(犬および猫の引き取り状況)

	(犬)				(猫)
	引取			計	引取
	保健所	市町	指導班引取		
草津	1 (0)	1 (0)	12 (15)	14 (15)	25 (65)
負傷犬・猫	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (13)
甲賀	1 (2)	1 (3)	22 (21)	24 (26)	8 (9)
負傷犬・猫	0 (0)	0 (0)	1 (2)	1 (2)	9 (12)
東近江	0 (4)	5 (2)	26 (32)	31 (38)	17 (25)
負傷犬・猫	0 (0)	0 (0)	1 (2)	1 (2)	12 (16)
彦根	4 (8)	4 (2)	9 (5)	17 (15)	28 (35)
負傷犬・猫	0 (0)	2 (0)	2 (0)	4 (0)	0 (6)
長浜	7 (4)	3 (4)	22 (17)	32 (25)	58 (108)
負傷犬・猫	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (8)
高島	1 (14)	1 (0)	4 (2)	6 (16)	30 (21)
負傷犬・猫	1 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (0)	0 (0)
合計	14 (32)	15 (11)	95 (92)	124 (135)	166 (263)
負傷犬・猫	1 (0)	2 (0)	6 (4)	9 (4)	29 (55)

(4) 地域猫対策事業への対応業務

飼い主のいない猫の減少および周辺的生活環境の保全を図るために、県内(大津市を除く)に生息する飼い主のいない猫対策としての事業に関わる対象猫の引取・搬送業務に対応した。対応回数135回(139回)、対応地域数20地域(19地域)

(5) 特定動物逸走時の保護

業務対応はなかった。

(6) 動物の適正飼養等の普及啓発

動物の適正飼養事業、愛護事業および譲渡事業を実施した。

(適正飼養啓発事業の実施)

事業内容	回数等	参加人数	
犬のしつけ方教室	44 (45)	105 (117)	コロナ緊急事態宣言で中止あり
犬の正しい飼い方講習会	44 (44)	224 (220)	コロナ緊急事態宣言で中止や臨時開催あり
猫の正しい飼い方講習会	43 (55)	213 (262)	
出前講座 (犬・猫の飼い方講習会、犬のしつけ方)	0 (1)	0 (7)	
犬猫の出張譲渡前講習会	0 (4)	0 (29)	コロナの観点から中止
ペット防災対策展示	0 (1)	0 (0)	コロナ緊急事態宣言で訓練を県市町中止
動物飼養相談	13 (1)		
夏休み体験学習における受付業務	3 (0)	56 (0)	
動物取扱責任者講習会における受付業務	0 (0)	0 (0)	コロナの観点から中止
狂犬病予防啓発業務 (会場)	8 (37)	114部配布 (49)	コロナの観点から縮小

(愛護事業の実施状況)

事業内容	回数	参加者数
動物愛護学習 (低学年)	1 (1)	54 (49)

(譲渡事業の実施状況)

事業内容	頭数
犬の一般譲渡	39 (53)
猫の一般譲渡	118 (138)

(7) その他の業務

ア 動管センターに飼養および保管されている動物の飼養管理および飼養場所ならびに周辺施設の清掃業務を行い、施設的环境美化に努めた。

イ 県保健所の犬舎等の清掃を行った。

ウ 動管センターが所有している施設および動物指導車等の県貸与物品の維持管理を行った。

II 会議等の開催

1 理事会

(1) 第1回理事会（決議の省略）

令和3年4月7日 決議

[提出議案]

評議員の補欠候補者について

理事の補欠候補者について

監事の補欠候補者について

(2) 第2回理事会

令和3年5月11日動管センターにおいて開催した。

[提出議案]

令和2年度事業報告について

令和2年度決算報告について

評議員会の開催について

(3) 第3回理事会（決議の省略）

令和3年7月7日 決議

[提出議案]

代表理事（理事長）の辞任にともない理事長の選定について

(4) 第4回理事会

令和4年3月24日動管センターにおいて開催した。

[提出議案]

職員就業規則（改正案）について

令和4年度事業計画（案）について

令和4年度収支予算（案）について

令和4年度第1回評議員会（決議の省略）について

2 評議員会

(1) 第1回評議員会（決議の省略）

令和3年4月14日 決議

[提出議案]

評議員の補欠選任について

理事の補欠選任について

監事の補欠選任について

(2) 第2回評議員会

令和3年5月28日滋賀県農業教育情報センター（大津市）において開催した。

[提出議案]

令和2年度事業報告について

令和2年度決算報告について

任期満了にともなう評議員および役員の選任について

(3) 第3回評議員会（決議の省略）

令和3年6月25日 決議

[提出議案]

理事の補欠選任について

3 監査会

令和3年5月6日動管センターにおいて監査を受けた。

4 財政的援助団体等の監査

財政的援助団体等の監査に伴う予備調査を令和3年10月8日、委員監査を令和3年11月26日に受け、指摘等はなかったが、令和4年3月25日付けで「人と動物の共存する豊かな社会環境づくりに寄与するため、創意工夫により自主事業の積極的な取組を図られたい。」との意見が出された。

III 役員・評議員および職員の状況

		(在数R4. 3. 31)	
役員	理事長	1	
	副理事長	1	
	常務理事（兼）事務局長	1	
	理事	6	
	監事	2	
小計		11	
評議員		7	
計		18	
職員	総務係	事務局長（兼）総務係長	1
		事務職員	1
	管理係	事務局長（兼）管理係長	1
		指導員	5
	小計		7
嘱託員		1	
非常勤職員		2	
計		10	

